

クラブ名称・ロゴ刷新のお知らせ

みなさまこんにちは。株式会社ムサシの代表取締役社長をつとめる岡本篤です。当社が運営するフットボールクラブの名称とロゴマークをこのたび変更します。

旧) チェント・クオーレ・ハリマ (Cento Cuore Harima)
新) チェント・クオーリ・ハリマ (Cento Cuori Harima)

このチームは前身チームの信用が崩壊し継続困難になったところから当時一選手だった大塚靖治現ヘッドコーチが立ち上がり、資金難・人材難の苦しい時期を乗り越えて作りあげてきました。チーム名称の Cento Cuore (たくさんの心) は、みんなの心を「ひとつに」という意味でこめてあえてイタリア語の単数形 Cuore を使ってきました。

2025年からは当社が経営企業となり、この高い志を当社のリソースを使って育ててきました。ムサシオープンデパート朝市で試合会場を盛り上げ、選手の獲得予算を増額し、選手がスポーツに集中できる環境を整えました。

こうして経営をはじめてからわずか半年。スポーツチーム/クラブとして、高い志と鉄の結束を誇るチームに成長しました。男子三日会わざれば刮目して見よ。25年のチェント・クオーレ・ハリマの戦いと成長はクラブの歴史に残るでしょう。

こうして「心をひとつに」がはやくも達成されたいま、目標とすべきはなにか。

それはこのチーム・クラブを媒介として、選手はもちろん地元市民まで含めたステイクホルダーがいかに多様でいきいきとした人生をおくれるか。それを選手たちがいかにフットボールで具現化できるか。その多様性をこのたびCuoriと複数形であらためて表現しなおすことにしました。

だれかが「まとめる」のではない。「暴れださんほどの多様性と個性を持った心が結集する」。そのような場所を作るためにクラブ運営にたずさわっていきます。

見た目にはちいさくとも、クラブの重要な思想的進化です。選手が象徴する「HARIMA」の繁栄をねがってやみません。

またこの変更にもとない、クラブのシンボルマークとロゴタイプを変更します。

サッカーチームのシンボルマークやロゴタイプは、欧州発祥のスポーツとして洋風なものを採用することが通例です。しかしわれわれは日本の播州に育ちまた生活する者として、土着の誇りを持つべきだ。そういう思想を表現したいと考えてきました。

今回のシンボルマークは旗指物のようなイメージを採用し、過去のチームを支えてきてくださった方々のレガシー、人々の思い、そしてラグーマンのような「凶暴性と品格」をそなえるよう刷新しました。チーム名のロゴタイプも同様の思想を力強く品のあるフォントで表現しています。

新ロゴを採用したステッカーや応援グッズもリリースしつつ、このクラブを播磨地域がまとまる“核”として成長させていきます。

みなさまもぜひいっしょに「豊かだがいまいちまとまりのない播磨」を「ついに立ち上がった大藩」に育てていきましょう。では2026年シーズンも日岡山グラウンドでお目にかかります。

株式会社ムサシ代表取締役社長
岡本 篤



Cento Cuori HARIMA



Cento Cuori HARIMA

【お問い合わせ先】

 **musashi**

株式会社ムサシ 広報担当：浅田陽子（あさだようこ）

〒675-0003 兵庫県加古川市神野町神野375-1

T E L : 080-3848-1269

E-mail : asada@musashi-mfg.com